

no. 3

2007.10.  
相模原・町田大学地域コンソーシアム  
<http://www.jouhou.org>

# さが まち

大学と地域の連携によるまちづくり情報紙

私たちのまち さがみはら まちだ。  
今まで知らなかった大学や地域の  
情報が盛りだくさん。  
この「情報紙」は大学生が  
企画・取材・編集しました。

町田で最も熱いエイサー 町田琉  
心もお腹も満たす 大野もんじえ祭  
布おもちゃサークル ピノキオ  
老舗酒蔵を守り続ける兄弟  
ぶらっと歩こう 玉川学園  
特産品紹介 大賀ハス・ゆず 製品  
地域に開かれた大学の劇場  
大学と子育てサロン  
大学祭案内

## 町田で最も熱いエイサー “町田琉”

今年で21回目を迎える“フェスタまちだ2007”が9月15日(土)～16日(日)に日本全国からエイサー団体が大集合して開催されました。その中で最も観客を盛り上げていたのが、地元町田市を拠点にしている“町田琉”!! エイサーの魅力と町田琉の活動を紹介します。(担当: 大久保理歌 坂東彩加 ハイガン・エリン)

### そもそも“エイサー”って?

エイサーは沖縄の伝統芸能で、沖縄では主に地域ごとの青年会で取り組まれています。エイサーの太鼓の音が聞こえてくれば沖縄に夏の到来です。



### なぜ町田でエイサー?

11年前、町田市の有志が沖縄に渡り、沖縄最大の祭り“沖縄全島エイサー祭り”を見物し、その迫力に心奪われたのがきっかけとなりました。その後、市内には町田琉をはじめとするエイサーの団体が次々と誕生していきました。その背景には、30年前から行なわれてきた町田市と沖縄(沖縄市、読谷村)との福祉交流がありました。

熱くなれ!!



町田!!



### 町田琉が知りたい!

町田琉の演舞は、手の振り、足並み、太鼓のリズムすべてがそるい、鳥肌が立つくらい心動かされます。町田琉は、沖縄市胡屋青年会の伝統をそのまま継承し日々練習に励んでいます。そこには、正しく沖縄文化を伝えたいという真剣な思い、沖縄のトップチームと同じレベルで評価されたいという熱い思いが込められています。「町田琉は町田を盛り上げるために存在する」と語るの

は町田琉の会長、高尾欣成さん。その評価通り、フェスタ町田での町田琉の演舞は観客を巻き込み、町田市民の心を熱くさせてくれます。今年は、町田琉が沖縄の伝統を守り続け、町田・沖縄両市の地域貢献にかかわった活動が評価され、“沖縄全島エイサー祭り”に初めて参加することができたそうです。

町田琉のメンバーは高校生、大学生、会社員、主婦と年齢も違えば職業もさまざま、いろいろな人に出会えます。そこから生まれる交流で、人間的にも大きく成長することができます。町田琉は、メンバーにとって家族のような存在なのかもしれません。町田琉に興味を持った方は、ぜひホームページをチェックしてみてください。会員募集中です!

[http://www.geocities.jp/ryu\\_web/](http://www.geocities.jp/ryu_web/)

## ♪心もお腹も満たす 大野もんじえ祭

## 市民の手作りから 始まった心に残る祭り

相模大野商店街の飲食店が中心となって始めたジャズと料理を楽しめる“大野もんじえ祭”。今年3回目を迎え、さらにおいしく楽しく盛り上がりました。

(担当: 緒方弥生 赤堀恵美子 写真提供: 大野もんじえ祭実行委員会)

### もんじえ祭とは?

大野もんじえ祭の“もんじえ”は、フランス語で“食”を意味する言葉です。その名のとおり、大野もんじえ祭は地元を盛り上げるために飲食店を中心とした商店街の皆さんが力を合わせて開催している手づくりのお祭りです。「相模大野の味を知ってもらいたい、楽しんでもらいたい」そんな思いを持って開催されています。

### 活気あふれる会場

カフェ・寿司屋・居酒屋、それに中華・イタリアンとあらゆるジャンルの飲食店が相模大野中央公園に大集結!



会場はあちこちからおいしそうなおいが立ち込め、活気づいて大人も子供も大にぎわい。ジャズの演奏が始まると、ステージの前は各店舗のできたての美味しい料理を楽しみながら、心地よい音楽に耳を傾ける人たちがいっぱいになりました。



### もんじえ祭を支えている人々

大野もんじえ祭2007実行委員会(委員長: 篠田清さん)の副委員長の杉本静也さんは「子供世代が大人になった時に相模大野に帰ってきたくるような思い出として残るイベントを作りたい。そのためにはもっと相模大野が一体となり市全体を巻き込んだイベントにしていきたい!」と熱く語ってくれました。

大野もんじえ祭の一日のために、商店街の皆さんは一年を通して会議、準備を何度も重ねています。しかし、そんな大変な作業も「お客さんの楽しんでいる笑顔を見ればうれしくてやりがいが変わる」そうで

来年はさらにパワーアップして祭りが盛り上がることは間違いなし! あなたの心もお腹も満たしてくれるもんじえ祭に行ってみましょう♪  
<http://www.sagami-ono.jp/manjez/>



## ピノキオ

地元で頑張る布おもちゃサークル

### 長年の地道な活動

布おもちゃサークル“ピノキオ”は1990年(平成2年)に発足し、布えほんや布おもちゃを手作りして幼稚園や育児サークルなどに貸し出したり、図書館などで布えほん展やお話し会を開く活動を続けています。この長年の地道な活動が評価され、2007年(平成19年)には「子どもの読書活動優秀実績団体に対する文部科学大臣表彰」を受賞しました。

### 夢あふれる布おもちゃたち

フェルトやキルティング布などさまざまな種類の布で作られた“ピノキオ”の布おもちゃたちは、一瞬本物と見間違ふほどに精巧でか

サークルというと大学のイメージが強いですが、今回は相模原市内の老若男女が集まった子育て支援サークル“ピノキオ”の活動を紹介します。(担当：赤堀恵美子 緒方弥生)

わいらしく、思わず大人も童心に戻ってしまう魅力にあふれています。

渡辺美津子会長は「布の持つ手触りの柔らかさやぬくもりが、優しさを伝えてくれます」と、布おもちゃにこだわる思いを語ってくれました。

### 男性も頑張る

お話し会の中で「浦島太郎」をコミカルに演じて一際目立っていたのは“ピノキオ”唯一の男性会員の倉科直樹さん。もともと会員だった奥さんのみよこさんに誘われて見学に行ったのがきっかけで“ピノキオ”に入り、現在では仕事が休みの日にこうして子どもたちの前でお話しをしているそうです。「子ども



たちに夢を与えられるというやりがいを感じます」そう語ってくれた倉科さんを始め、会員の皆さんは参加者の子どもたちと同じように生き生きと輝いていました。

只今“ピノキオ”では会員募集中です。布おもちゃに関心のある方、ものを作ることが好き



な方、ボランティア活動をしたい方など、サークルに興味のある方は以下の連絡先まで。

【連絡先】042-754-9493 (渡辺)



### 一 酒蔵を継ぐ前は何をしていましたか？

晃さん「大学で日本画をやっていたので、その制作をしながら冬場のアルバイト感覚で酒造りを始めました。酒造りはやってみたら意外におもしろくて、そのままこの道に」

徹さん「僕はスノーボードのプロを目指して雪山にこもっていましたが、酒蔵の手伝いを始めてからそのまま続けることになりました」

### 一 兄弟で仕事をする上で、何か苦労したことはありますか？



「方向性が違っていると大変でしょうが、酒造りに対する考え方に違いはないですね。二人ともじっくりこもるのが好きなので」

相模原市津久井町にある久保田酒造は江戸時代後期から続く蔵元です。現在、長男の晃さんと弟の徹さんの若者を中心に酒造りを行っています。そんなご兄弟にお話を聞きました。

(担当：笹谷あさぎ 赤堀恵美子 長井利沙)

### 一 日本酒に対する思い入れってありましたか？

「実はもともとお酒は飲めなくて、継ぐ前は特になかったです(笑)。でも良い酒を飲んでお酒のおいしさを初めて知りました。奥深さとか発見も多いです。それに良いものを造れば確実に評価してもらえますし…」

### 一 酒造りに対する工夫などはありますか？

「日本酒は手間をかけるほどおいしくできます。僕たちはまだ若くて体力もあるので、



たくさん手間をかけています。米を全部手洗ひしたり、絞った酒をその場で瓶詰めしたり」

### 一 営業や販売などで力を入れていることはありますか？

「地酒のイベントや試飲会などに出展して、気に入ってくれた店と取り引きを広げて

いる程度で営業はまったくしていません。うまい酒を造って評価してもらおうというスタイルをとっています」

### 一 一升瓶へのこだわりは？

「紙パックだと紙のにおいが付くので、うちでは使っていません。瓶の色は味のイメージする色に合わせて替えています。また、茶瓶と緑瓶は紫外線を防いでくれます。日本酒は光・温度・振動に弱いので…」

### 一 これからの目標を

「さらに良いものを造っていきたいです。生産量も増やしていきたいです。やはり相模原に住む人においておいしいと思ってもらえるお酒を造っていきたいですね」

お話を聞かせていただいて、二人

とも酒造りにとても真剣に取り組んでいて、より良いものを…という姿勢がとても伝わってきました。

そんな久保田酒造の自慢のお酒をぜひ楽しんでみてください。

<http://www.tsukui.ne.jp/kubota/>



# ぶらっと歩こう♪ “玉川学園”

緑があふれ、起伏に富んだ地形の玉川学園。歩いていると、気になる建物がちらほら。散歩をしながら寄り道をする感覚で、まだ知らない玉川学園へ出かけてみませんか。  
(担当:坂東彩加 緒方弥生 高折知代 長谷川優子)

## ういすかあ



【ういすかあ】  
日替わりランチは1,000円以下で2種類から選べる。ケーキはバターナッツというカボチャのシフォンがお勧め。暖かく柔らかな雰囲気の内には、ガラス好きの店主の趣味でいろいろな芸術家のガラス工芸品が展示されている。ペットの同伴も可。  
町田市玉川学園7-11-13  
TEL: 042-728-5017  
営業時間: 火~土 11:00~20:00  
日・祝日 12:00~20:00  
(ランチはいずれも14:00まで)  
定休日: 月

## シルクギャラリー

【シルクギャラリー】  
緑に囲まれた階段を上ると木製のドアの入り口がある。中では、ギャラリーを営むご主人の手描き友禅の着物や染織ストール、染め小物、和陶器などの作品を展示販売している。色鮮やかでつい手にとりたくなる作品が並ぶ。  
町田市玉川学園7-9-31  
TEL: 042-725-8034  
営業時間: 12:00~17:00  
定休日: 土、日、月、火(企画展の時は変更)



【トラベルサロンP's & T's】  
独自のプランを提案してくれる旅行代理店、各種講座や個展を楽しめるギャラリー喫茶が広がる多目的空間。  
町田市玉川学園7-9-1  
TEL: 042-720-3741  
営業時間: 10:00~18:00  
定休日: 木



【アンティーク トランプ】  
アクセサリ、食器、雑貨などが並び、赤い壁に囲まれた店内。まるで物語の中の不思議な空間に入り込んだかのような。展示されている10台ほどの大きなオルゴールは、その形と音色でどこか懐かしい気持ちを思い出させてくれる。  
町田市玉川学園7-10-32  
TEL: 042-729-7868  
営業時間: 13:00~17:00  
定休日: 土・日・月

## Antique Shop Tramp



【ファイン エステート】  
ランチは3種類の中から選べる。料理のおいしさはもちろん、店主の人柄の良さも手伝って、ついまた来たくなるお店。  
町田市玉川学園7-8-9  
TEL: 042-724-5388  
営業時間: 月~金 11:30~22:00  
土 11:00~22:00  
(いずれもラストオーダーは21:00)  
定休日: 日、祝祭日

## 21 Century 21

## 無窮会 図書館

財団法人 無窮会(むきゆうかい)  
町田市玉川学園8-6-13  
TEL: 042-725-9786  
(日曜の12:00~17:00のみ受付)  
開所時間: 日曜12:00~16:00

【無窮会図書館】  
蔵書は、神道・国学・国語国文・国史・漢籍の歴史学集の善本などを網羅し約30万冊。毎週日曜日(日曜の12:00~17:00のみ受付)などには、源氏物語や漢詩などの一般向け講座も開かれています。

## 天空の舞い

【天空の舞い】(てんくうのまい)  
カレーをはじめ、こだわりのネパールの家庭料理が食べられる。ネパールの小物で飾りつけがされた店内に流れるBGMもネパールのもの。人気メニューは、蒸し餃子のMOMO。ランチは1,200円、ディナーは1,500円〜。  
町田市玉川学園7-1-9細野ビル2F  
TEL: 042-729-6842  
営業時間  
ランチ: 11:30~15:00  
ディナー: 17:30~23:00  
定休日: 水、祝日



【ギャラリー八陶】(はちとう)  
魚の美しさや、かわいらしさを陶器で表現し、用と美を兼ね備えた作品を展示販売している。置物や小物入れにもなる陶器の魚たちは、見ても使っても楽しい。  
町田市玉川学園8-5-16  
TEL: 080-5530-1493  
営業時間: 12:00~17:00  
定休日: 月、火、第三日曜



## 至新宿



## 至田町



## 南口 小田急線 玉川学園前駅

現在では市内の各地で栽培され実や繊維を利用したさまざまな作品が作られています。  
**大賀ハスの歴史と共に**  
「こんにちは!」という作業所の皆さんの元気なあいさつを受けて入館した大賀藕絲館のロビーには、大賀ハスから作られた愛らしい作品がたくさん並んでいました。大賀藕絲館いおしの作品であるという“お手玉”に触れてみると、手のひらにハスの実の心地よい感触が伝わってきました。  
大賀藕絲館は1979年(昭和54年)、障害のある人たちが快適に仕事をできる職場づくりを目指



ハスの種が入った“お手玉”

して開設されました。ここでは大賀ハスの栽培から加工、作品作りまで一貫して行われており、皆さんそれぞれの個性を活かしてすてきな作品を生み出しています。  
**多くの努力と手間が込められた作品**  
大賀藕絲館では、主に茄糸(かし)を中心とした作品が作られています。茄糸とはハスの茎を煮て皮を取り、それを水洗いし、取り出した繊維をよって糸状にしたものです。さらに茄糸は織り機で布にし、お手玉やバッグなどに加工されます。このように、大賀ハスの作品作りには非常に多くの努力と手間がかかります。毎年行われる藕絲採取作業や蓮の繊維採取作業などには、沢山のボランティアが参加して行われています。  
(担当: 志田佳那子 高橋理恵)  
【問い合わせ】 町田市大賀藕絲館  
電話: 042-797-1616



ゆずの香り ゆずの味  
~相模原市の特産品“ゆず”~

相模原市藤野町の特産品に“ゆず”があります。“ゆず”が特産品となるまでについて藤野町商工会の皆さんにお話を聞きました。  
**ゆずを特産品にしよう!**  
藤野町商工会では、藤野町の産業振興を目指して、1994年(平成6年)4月より「藤野らしい商品作り」をテーマに特産品の商品化を進めてきました。  
さまざまな物が候補にあげられた中、メン

バーの目に留まったのが“ゆず”でした。  
実は、藤野町には以前から多くのゆずの木が植えられていましたが、熟した果実はほとんど利用されることはありませんでした。「それならば、ゆずを使って藤野の特産品を作ろう!!」この一言から、ゆずを使った特産品作りが始動したのです。  
**商品開発への想い**  
商品開発にあたっては、失敗や苦労も数多くありましたが、何度も改良に改良を重ねることで、“ゆずワイン”“ゆずシャーベット”“ゆず蜂蜜漬け”と次々に商品化が進みました。そして、根



ゆずワイン ゆず蜂蜜漬け ゆずシャーベット ゆずの尊

強い人気のあるヒット商品“ゆずの尊(味付けポン酢)”など現在の商品体制が出来上がりました。  
**町の活性化につなげたい**  
「私たちの活動が、少しでも藤野町の活性化や生活の楽しみにつなげていけるようにしたい。そして、相模原市に関心を持ってもらうきっかけになってほしい」この熱い想いが、新たな商品を作り出す活動源になっているのです。現在では町全体で“ゆず”の苗木を植える活動も進んでいます。  
皆さんも藤野町に立ち寄られた際には、素材の味が活かされた他では味わえない特産品の数々を是非お試しください。  
(担当: 松本典子 館石沙織 長井利沙)  
【問い合わせ】 有限会社 ふじの  
電話: 042-686-6755

# 大学内で市民参加型公演を開催 地域に開かれた大学の劇場

桜美林大学の淵野辺キャンパスにPRUNUS HALL [プルナスホール] という建物があります。2003年(平成15年)4月に開館し、学生の授業で使用されているのはもちろんですが、そのほかに“地域に開かれた劇場・地域活性化の拠点”としても大いに活用されています。

## 市民参加企画の群読音楽劇を公演

2007年(平成19年)8月25日(土)～26日(日)に群読音楽劇『銀河鉄道の夜』がプルナスホールで公演されました。

出演者は事前にオーディションで選ばれた大学生・市民で、まさに桜美林大学が目指す“地域に開かれた劇場”と市民の熱い思いが一体となって実現した市民参加の企画です。

## 幅広い年齢層の方々が参加

公演に出演したのは、下は13歳から上は70歳代の方まで実に幅広い年代の方々と、大学生も桜美林大学の学生だけでなく、他の大学の学生も多数参加していました。オーディションには、大学生も含め約100人が集まりました。応募者数の多さにも、この活動の地域への影響力を感じます。

## 興味あることへの挑戦

「毎日の稽古の中で新しい発見があって楽しかった」「お互いにサポートし合いながら、一つのことを協力して作り上げていったという実感があります」こう語る出演者の皆さんの表情や雰囲気はとても生き生きとしていて、心の底からこの劇を楽しみながら演じてきたことが伝わってきました。そして「またこのような企画があったら参加しますか?」という質問には「もちろん!ぜひ参加したいです!」と元気な声をいただきました。



写真提供：福井理文氏

皆さんの表情を見ると、この企画が目指していた“地域に開かれた劇場・地域の活性化”が確実に

実現されたと感じることができました。



脚本・演出の能祖先生に「市民の皆さんと劇をするにあたって難しい点などはありましたか?」

と伺ったところ「全然難しくありませんよ。むしろ楽しいです」。

今回は声や個性が重要な劇なので、出演している人の個性が劇の中に現れてくれれば良いと思ったそうです。

公演当日は開演前から多くの人々が集まり、約170席ほどある会場は満席の状態でした。観に来られたお客さんは出演者同様に年代も幅広く、まさにこの公演がきっかけで地域に活性化がもたらされたようです。主催した桜美林大学パフォーマンス・インスティテュートでは、今後もこのような活動を積極的に続けていくことで、市民参加型の企画を恒例化していきたいと話していました。

(担当：高折知代 大久保理歌 長谷川優子)

# 大学と子育てサロン 地域に根ざした大学を目指して

和泉短期大学主催の“子育てサロン・はっぴい”には地域の子もたちと触れ合う学生の姿があり、普段の学習を活かしながら、触れ合う中で得られる学びがそこにありました。

## 子どもたちとの触れ合いのなかで

「子どもたちの成長が見られるんです!」「ゆっくりしていたハイハイが早くなっていたり」「なついてくると笑顔でバイバイをしてくれたりします」身振り手振りを加えながら、その時の感動を笑顔で伝えてくれたサロンの学生ボランティアとOB。

子どもたちと実際に触れ合うことに、最初は緊張していたけれど、この子育てサロンにボランティアとして参加をしているうちに、子どもとの触れ合い方、遊び方などたくさんを経験の中から学ぶことができたそうです。



「遊びに興味を持ってもらえるような言葉だったり、話し方に工夫をしています」「最初は初めて会う人に対して怖がったりして

しまう子もいますから、そうならないよう距離感を大事にしています」など、学生それぞれが自分なりの工夫の仕方を見つけて子どもたちと向き合っています。

## 遊びの場と成長の場

子育てサロン・はっぴいは、乳幼児と家族を対象とした交流の場、遊びの場として活用されていると同時に、和泉短期大学で学ぶ学生が、普段の学習で身に付けたことを、実際の体験の中で活かしながら学ぶ学生にとっての成長の場でもあります。

サロンでのイベント内容はすべて学生たちのアイデアによるものです。リズムに合わせての体操や、紙芝居、手品、歌と手作りイラストパネルで



の遊び、たくさんのおもちゃ…。

広くてゆったりとしたリトミック室では、おもちゃで遊ぶ子、紙芝居を見ている子、元気に走り回る子などなど、とても自由な雰囲気です。学生たちからも、元気な子どもたちと触れ合いながら自然に笑顔がこぼれていました。

「もし子どもが出来た時には是非このサロンに参加してみたい」「今後もこのサロンを通して学んだ経験を社会に出た時や自分に子どもが出来た時に活かしてほしいです」と話してくれたOB。

実際に参加していた保護者にお話を伺うと「何度も来ているよ」「子どもが楽しみにしている」「また参加をするつもりです」と、大好評の子育てサロン・はっぴいでした。

(担当：長谷川優子 大久保理歌 高折知代)



特集

# 大学祭'07

## 若さバクハツ! 秋の学祭特集!

<http://jouhou.org/gakusai2007/>

### 秋といえばお祭り!

日本人のDNAが揺さぶられるこの季節に、大学祭巡りに興じてみてはいかがでしょうか。各大学趣向を凝らした大学祭であなたの来場をお待ちしています。

左記 URL から各大学の詳しい情報をご覧になれます。

東京家政学院大学

『KVA祭』11月10・11日

- ・JR中央線、京王線「八王子駅」バス
- ・京王線「めじろ台駅」「山田駅」バス
- ・JR横浜線「相原駅」「橋本駅」バス
- ・JR相模線、京王線「橋本駅」バス

多摩美術大学

『芸術祭』11月2～4日

- ・JR横浜線、京王線「橋本駅」バス8分
- ・JR中央線、京王線「八王子駅」バス20分

麻布大学

『麻布大学祭』11月2～4日

- ・JR横浜線「矢部駅」徒歩4分

法政大学

『自主法政祭』11月2～4日

- ・京王線「めじろ台駅」バス10分
- ・JR中央線「西八王子駅」バス22分
- ・JR横浜線「相原駅」バス13分

桜美林大学

『大学祭』11月1～4日

- ・JR横浜線「淵野辺駅」バス5分

玉川大学

『コスモス祭』11月3・4日

- ・小田急線「玉川学園前駅」徒歩3分
- ・東急田園都市線「青葉台駅」バス17分

帝京大学(薬学部)

『紅葉祭』10月20・21日

- ・JR中央線「相模湖駅」バス15分
- ・JR横浜線、京王線「橋本駅」バス30分(途中乗換あり)

女子美術大学

『女子美祭』10月26～28日

- ・小田急線「相模大野駅」バス20分

北里大学

『北里祭』11月10・11日

- ・小田急線「相模大野駅」バス25分
- ・JR横浜線「相模原駅」バス25分

和泉短期大学

『いずみ祭』10月27・28日

- ・JR横浜線「淵野辺駅」バス10分
- ・小田急線「相模大野駅」バス20分

相模原市

町田市

東京女学館大学

『秋麗祭』11月3・4日

- ・東急田園都市線「南町田駅」徒歩12分

昭和薬科大学

『昭薬祭』11月2・3日

- ・小田急線「玉川学園前駅」徒歩15分
- ・JR横浜線「成瀬駅」バス10分
- ・東急田園都市線「つくし野駅」バス20分

相模女子大学

『相生祭』11月3・4日

- ・小田急線「相模大野駅」徒歩10分

「安全と安心、誠実で丁寧な教習」、「キレイな設備」

## ハートフルなドライビングスクール



この紙面(さがまち)ご持参の方  
**10,000円**  
キャッシュバック

清潔で快適な設備



ロビー



第1教室



パウダールーム



オープンラウンジ



効果測定室



無料キッスルーム



### 入校インフォメーション

普通自動車運転免許 基本教習料金表(税込)	
MT車	AT車
353,000円	338,840円
268,710円 (二輪免許あり)	254,550円 (二輪免許あり)

普通自動二輪車運転免許 基本教習料金表(税込)	
MT車	AT車
187,720円	173,040円
107,110円 (普通免許あり)	92,430円 (普通免許あり)

別途料金(税込)オプション  
修検問題集1,050円 卒検問題集870円 写真代740円

別途料金(税込)オプション  
写真代740円

※表記の金額は最短技能教習での料金です。\*学生の方は普通自動車運転免許5,000円割引、普通自動二輪車運転免許3,000円割引いたします。  
※普通自動車運転免許は料金のうち仮免申請料2,050円、仮免交付料1,200円が含まれます。

全4方面  
MDSへ  
町田駅より5分!



【小田急線町田駅】「玉川学園前」より  
送迎バス随時運行中!

普通免許 二輪免許 特別教習 各種講習 東京都公安委員会指定

詳しくはWEBにて公開中!!

MDS  
MACHIDA DRIVING SCHOOL

町田ドライビングスクール

www.m-ds.jp ☎042-723-2480

## 大学と地域の連携によるまちづくり

### 「相模原・町田大学地域コンソーシアム」が設立されました

2007年(平成19年)6月に、相模原市と町田市を生活圏とする大学、NPO法人、企業、行政などが連携し、それぞれの特性を活かした協働を通じて魅力あふれる地域社会の創造を目指す「相模原・町田大学地域コンソーシアム」(共同事業体)が設立されました。

多彩な学びの場を市民に提供する「教育学習事業」、まちづくりの担い手を育成する「人材育成事業」、新たな文化・福祉・産業の発展に寄与する「地域発展事業」を事業の柱とし、参加機関それぞれの得意分野を活かしながらさまざまな事業を展開していきます。

<参加機関> (あいうえお順)

- 【大学等】 青山学院大学、麻布大学、和泉短期大学、桜美林大学、北里大学、相模女子大学・相模女子大学短期大学部、昭和薬科大学、女子美術大学、玉川大学、多摩美術大学、帝京大学(薬学部)、東京家政学院大学、東京女学館大学、法政大学、和光大学
- 【企業等】 (株)さがみはら産業創造センター、相模原商工会議所、町田商工会議所
- 【NPO法人】 NPO法人相模原エスティアート、NPO法人さがみはら市民会議、NPO法人CCCNET、まちだNPO法人連合会
- 【行政】 相模原市、町田市

### 2007年度 主な事業

#### ●学生ボランティアによる情報紙編集事業

公募した学生ボランティアと大学職員、NPO法人などの連携により、大学と地域の連携によるまちづくり情報紙「さがまち」を編集・発行します。

#### ●FMさがみインターンシップ事業

コミュニティFM局での約1年間にわたるインターンシップで、アナウンスや番組づくりの基礎を学んだ後、番組「インターズラジオ」(毎週火曜日午後10時30分～11時)を制作・放送します。

#### ●子ども写真教室プロモーション映像制作事業

フォトシティさがみはら子ども写真教室の様子を学生の視点で取材・編集し、プロモーション映像を制作します。

#### ●(仮称)コンソーシアム大学事業

地域住民の多様な学習意欲に対応するため、大学や参加機関の専門性を活かした講座の開催など、多彩な学びの機会を提供します。

詳しくは同コンソーシアムHP (<http://www.jouhou.org>) をご覧ください。コンソーシアム事業のほか、参加大学等の公開講座やイベント情報なども掲載しております。

## ごあいさつ

相模原・町田大学地域コンソーシアム

代表 小泉 典子(相模女子大学学長)

相模原・町田地域には数多くの大学、NPO法人、企業が集積しており、それぞれの専門性を持ち寄り、活かし合うことで、もっと住みよい地域になると思います。



コンソーシアムでは、大学と地域の連携・協働によるさまざまな事業を進めていきますが、事業を通じて地域の皆さんと学生が交流を深め、互いの創造性を高めながら魅力あふれる地域社会づくりのお手伝いできればと願っております。コンソーシアムの活動をご理解いただき、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## FMさがみインターンシップ2期生のみなさんご苦労さまでした



1年間にわたり番組づくりを担当したインターンシップ2期生(6人)が卒業を迎えました。10月からは装いも新たに4期生のみなさんによる番組がスタートしています。お聞き逃しなく!



## 子ども写真教室プロモーション映像が完成しました



相模女子大学、女子美術大学、多摩美術大学の皆さんが制作したプロモーション映像が各地で上映されています。11月からは、コンソーシアムのサイトからもご覧いただけます。



今回の「さがまち」で紹介させていただいた下記の商品をプレゼントします。はがきに希望商品・お名前・住所・年齢と「さがまち」へのご意見・ご感想を記入の上、下記のあて先まで2007年11月30日までご応募ください(当日消印有効)。なお、当選者発表は発送をもって替えさせていただきます。

〒229-1199

相模原市西橋本5-2-1 橋本郵便局私書箱45号

相模原・町田大学地域コンソーシアムプレゼント係

※お預かりした個人情報、プレゼント発送以外には使用しません。



A. ゆず蜂蜜漬け(5個)

【提供】  
有限会社 ふじの様



B. 相模灘720ml瓶(5本)

【提供】  
株式会社 久保田酒造様



C. ハスの種入りお手玉(5個)

【提供】  
町田市大賀藕絲館様

## 今回の「さがまち」の取材・編集に参加した学生ボランティア

- ヘイガン・エリン(青山学院大学)
- 緒方弥生、笹谷あさぎ、志田佳那子、高折知代、館石沙織、高橋理恵、長井理彩、長谷川優子、松本典子(相模女子大学)
- 大久保理歌、板東彩加(玉川大学)
- 赤堀恵美子(多摩美術大学)



## 大学と地域を結ぶ情報紙「さがまち」No.3

発行月: 2007年10月

発行所: 相模原・町田大学地域コンソーシアム

URL: <http://www.jouhou.org>

E-mail: [info@jouhou.org](mailto:info@jouhou.org)

## 国民年金基金にプラスする公的な年金

# 国民年金基金

国民年金基金は自営業など、国民年金の保険料を納めている60歳未満の方がご加入できる公的な年金制度です。(農業者年金加入者・海外在住者等は除く)

国民年金に  
加入されている皆様に  
おすすめします。

毎月支払う掛金は  
将来も一定!

毎月支払う掛金は、  
自由に選べます。  
また収入に応じて  
金額を増減  
できます。

掛金は全額  
社会保険料控除で  
税金が有利!

他の個人年金が5万円までしか  
所得控除されないのに比べて  
断然有利です。  
将来受け取る年金も、  
公的年金等控除の対象  
となります。

支払った  
掛金は将来  
確実に年金に!

加入する時に、  
将来受け取る年金額が  
確定します。

若い時期からのご加入が  
掛金の負担が少ないので有利です。

長澤まさみ

●サラリーマンの場合 (国民年金、厚生年金加入)	国民年金 (老齢基礎年金)	老齢厚生年金	厚生年金基金
●自営業者などの場合 (国民年金のみ)	国民年金 (老齢基礎年金)	この差を埋める公的な年金制度が国民年金基金です	

私たちが老後に必要な生活費はいくらでしょうか?  
ここでもう一度、見直してみませんか?

### Point 1

老齢基礎年金が受給できる年齢(65歳)以降の、  
一般的な夫婦の月平均生活費は約27万円。

- 食料/61,258円
- 住居/16,520円
- 光熱・水道/28,562円
- 家具・家事用品/7,913円
- 被服及び履き物/9,402円
- 保健医療/12,261円
- 交通・通信/32,563円
- 教育/12,874円
- 教養娯楽/27,601円
- +その他の消費支出/60,462円

約27万円

平成17年家計調査(総務省統計局)

### Point 2

65歳からの平均余命は男性約18年、女性約23年。  
老後に必要な生活費(一般的な夫婦の平均額)と  
老齢基礎年金の受給額には、  
大きな差があることが分かります。  
「老齢基礎年金だけでは足りない」  
ということになります。

65歳から18年間に必要な生活費  
約5,800万円 (約27万円×12ヵ月×18年間)

国民年金(基礎年金満額)  
の18年分の支給額  
約2,800万円  
(13万円×12ヵ月×18年間)

この部分を補うのが  
国民年金基金

## 神奈川県国民年金基金

TEL 045-242-1907 URL <http://www.kana-kokunenkin.or.jp>  
〒231-0063 横浜市中区花咲町1-5 第一東商ビル4階